

市民事業専門委員会の結果概要（議論・検討のポイント）
第 14 回（H21. 6.11）、第 15 回（H21. 7.29）

- 1 委員長の選任等について
 - ・ 委員長には委員の互選により沼尾委員が選任された。
 - ・ 副委員長には委員長の指名により萩原委員が選任された。

- 2 平成 20 年度水源環境保全・再生市民事業支援補助金 事業実績について 【資料 3 - 2】
 - ・ 35 事業・20 団体に対して計 7,789 千円を交付。
 - ・ 補助事業の延べ活動日数 283 日、延べ参加人数 4,080 人、延べ森林整備面積 14.47ha。

- 3 平成 21 年度水源環境保全・再生市民事業支援補助金 交付決定状況について 【資料 3 - 3】
 - ・ 新規 7 事業・5 団体を含む 40 事業・21 団体に計 9,123 千円の交付を決定。

- 4 市民事業専門委員会の第 2 期活動方針について 【資料 3 - 4】
 - ・ 制度の定期的な見直しと利用しやすい制度設計、市民団体同士のネットワーク化を促進するための取組の実施、課題の速やかな検討、対象事業の厳正な審査、を第 2 期の活動方針とする。

- 5 課題の検討について 【資料 3 - 5】
 - ・ 第 1 期における 2 つの課題（都市部において普及啓発・教育事業を行う団体への支援、丹沢の中心部で活動を行う団体への支援）について、検討方向を決定。

- 6 市民事業支援補助金の愛称について 【資料 3 - 6】
 - ・ 補助金をより多くの県民の方に認知いただき、親しみをもって積極的に活用していただくため、愛称を付ける。
 - ・ 補助事業者及び県民会議委員（第 1 期委員を含む）に愛称を募集し、県民会議委員による事前投票及び交流会参加者による投票にて愛称を決定する。

- 7 交流会（中間報告会）の実施について 【資料 3 - 7】
 - ・ 補助事業の実施状況の確認、補助事業者相互のネットワークづくりを通じた市民事業の拡大・拡充、補助事業者と他の市民団体等との交流の促進、を目的として交流会（中間報告会）を 11 月 6 日（金）に実施する。
 - ・ 内容は、補助事業者の活動状況報告、参加者によるグループワーク、ポスターセッションなどを予定。

- 8 財政面以外の支援のための県ホームページについて 【資料 3 - 8】
 - ・ 財政面以外の支援として県ホームページに、イベント情報、補助金交付団体情報、活動支援情報、関連機関のホームページ情報を公開。

関係資料

- 【資料 3 - 2】平成 20 年度水源環境保全・再生市民事業支援補助金 事業実績一覧
- 【資料 3 - 3】平成 21 年度水源環境保全・再生市民事業支援補助金 交付決定事業一覧
- 【資料 3 - 4】市民事業専門委員会 第 2 期活動方針
- 【資料 3 - 5】市民事業支援補助金における課題について
- 【資料 3 - 6】水源環境保全・再生市民事業支援補助金愛称募集について
- 【資料 3 - 7】平成 21 年度市民事業交流会（中間報告会）企画書
- 【資料 3 - 8】財政面以外の支援のための県ホームページについて

事業数: 35事業(20団体*)

* 1団体で複数事業を申請している団体があるため、団体数と事業数は一致しません。

森林の保全・再生事業(11事業)、資機材の購入事業(10事業)

(単位:千円)

団体名	事業概要	交付決定額		確定額		増減		事業実績		
		事業費	資機材	事業費	資機材	事業費	資機材	延べ活動 日数(日)	延べ参加 人数(人)	整備面積 (ha)
特定非営利活動法人 伊勢原森林里山研究会	伊勢原市日向地区の森林の間伐等の森林整備事業を実施する。 整備面積: 2.3ha	300		300		0	0	11	93	2.30
海老名里山づくりボランティア山仕事の会	海老名市内の荒廃した里山の森林を保全・再生するために間伐・下草刈りを実施する。整備面積: 1ha未満	100	300	100	300	0	0	15	268	0.69
共和地域振興会	山北町皆瀬川地域の間伐、枝打ち、植栽及び沿道支障木の伐採を実施する。整備面積: 2.5ha	300	500	300	500	0	0	28	208	2.50
特定非営利活動法人 しのくぼ	大井町篠窪地区周辺のクヌギ林の伐木作業等を実施する。 整備面積: 1.8ha	300	500	300	498	0	2	36	210	1.80
特定非営利活動法人 篠原の里	相模原市藤野町牧野にて、会員外の参加も募り、協働で木の切り出し、搬出、炭焼き等の作業を行う。 整備面積: 1ha未満	100	176	96	176	4	0	4	49	0.02
特定非営利活動法人 自遊クラブ	相模原市津久井町三井の私有林でボランティアを加えて、下草刈り、間伐、枝打ちなどを行う。整備面積: 1ha未満	100	300	100	300	0	0	13	78	0.20
樹里クラブ	相模原市津久井町青野原の「青野原道志川の家」周辺にて、伐採などの森林整備を実施する。整備面積: 1ha未満	100	300	100	299	0	1	20	60	0.21
七沢里山づくりの会	厚木市七沢の荒廃雑木林の間伐作業を実施する。間伐材については炭や木酢液とし、資源の再利用を図る。 整備面積: 1.5ha	300	205	135	205	165	0	17	163	1.50
日本の竹ファンクラブ	中井町、愛川町の竹林で間伐を中心に保全再生事業を行う。事業面積: 4.7ha	500	500	500	459	0	41	6	347	4.50
特定非営利活動法人 ファームパーク湘南	伊勢原市三ノ宮地区の荒廃した里山の竹の間伐し、広葉樹の保護及びぼたん桜の植林を行う。整備面積: 1ha未満	100	300	100	239	0	61	7	48	0.15
山北町の環境を考える会	丹沢湖・大野山周辺の杉・桧林の間伐・枝打ちを行い、一部崩壊している斜面には照葉樹・広葉樹の植樹を実施する。 整備面積: 1ha未満	100	200	100	200	0	0	5	39	0.60
合計		2,300	3,281	2,131	3,176	169	105	162	1,563	14.47

森林の保全・再生以外の事業(3事業)、資機材の購入事業(0事業)

団体名	事業概要	交付決定額		確定額		増減		事業実績	
		事業費	資機材	事業費	資機材	事業費	資機材	延べ活動 日数(日)	延べ参加 人数(人)
特定非営利活動法人 伊勢原森林里山研究会	間伐材の集材・乾燥を行い、地域貢献のための資材として活用する。	300	500	300	0	0	500	14	120
特定非営利活動法人 北丹沢山岳センター	神の川流域の広河原地域にて行っている植林について半数以上が鹿の食害を受けているため、苗木を保護するため鹿柵を設置し、効果的な植林活動を行う。	500		500		0	0	16	96
特定非営利活動法人 みろく山の会	秦野市大倉尾根及び表丹沢一帯の登山道に水切りを設置し、登山道の崩壊を防ぐ。	500		500		0	0	2	195
合計		1,300	500	1,300	0	0	500	32	411

普及啓発・教育事業(7事業)

団体名	事業概要	交付決定額	確定額	増減	事業実績	
					延べ活動 日数(日)	延べ参加 人数(人)
河川生物研究クラブ	小学校への出前授業及び川の自然観察会を行い、子どもたちを中心に生き物と水質の関係を教えていく中で、水の大切さを普及啓発していく。	107	46	61	13	656
特定非営利活動法人 しのぼ	大井町地域の人を主たる対象として里山再生に必要な実務講習としてチェーンソーによる倒木作業の実務講習等を実施する。	200	136	64	3	363
特定非営利活動法人 自遊クラブ	森づくり教室を開催し、講座と現場での作業を並行して実施することでボランティアの育成を図る。また技術難度に合わせてクラス分けすることで、初心者から経験者まで幅広い層を対象に実施する。	173	173	0	10	73
樹里クラブ	「道志川の家」及び「鳥居原ふれあいの館」の施設にて、森林整備教室や伐採された樹木を利用したの新割り体験・シタケほだ木作り教室などを実施し、水源環境の大切さの意識啓発を図っていく。	100	96	4	6	210
特定非営利活動法人 丹沢森の仲間たち	視覚障害を持つ人々に間伐体験などの森林体験教室を実施する。	90	90	0	3	51 (うち障害者14人)
ナウシカの会	イベントにて間伐材の技術の紹介及び商品の販売・配布等により、木を使うことが森林を守ることにつながることを伝えていく。	112	112	0	5	400
七沢里山づくりの会	団塊の世代には実際に森林整備作業を体験してもらい、また児童・学生には炭焼きや木工等の里山の遊び等を体験してもらい、環境保全の大切さを知ってもらう。	200	123	77	13	164
合計		982	776	206	53	1,917

調査研究事業(4事業)

団体名	事業概要	交付決定額	確定額	増減	事業実績	
					延べ活動 日数(日)	延べ参加 人数(人)
ECO Friend College	水源域における富栄養化問題に関して、雨水中に含まれる栄養塩類の存在レベルを調査する。	60	18	42	12	58
特定非営利活動法人 神奈川ウォーター・ネット ワーク	酒匂川支流の水質及び水生生物調査と在来ヤマメの増殖試験を実施する。	200	173	27	8	49
酒匂川探水隊	酒匂川水系流域における甲殻類及び外来種等の生物分布調査を実施する。	204	113	91	7	47
丹沢森林環境研究所	酒匂川上・中流域に調査地点を設定し、水質等の調査を実施する。流域における森林整備率や浄化槽の普及率などの情報と調査結果を突き合わせて考察を行う。	102	102	0	9	35
合計		566	406	160	36	189

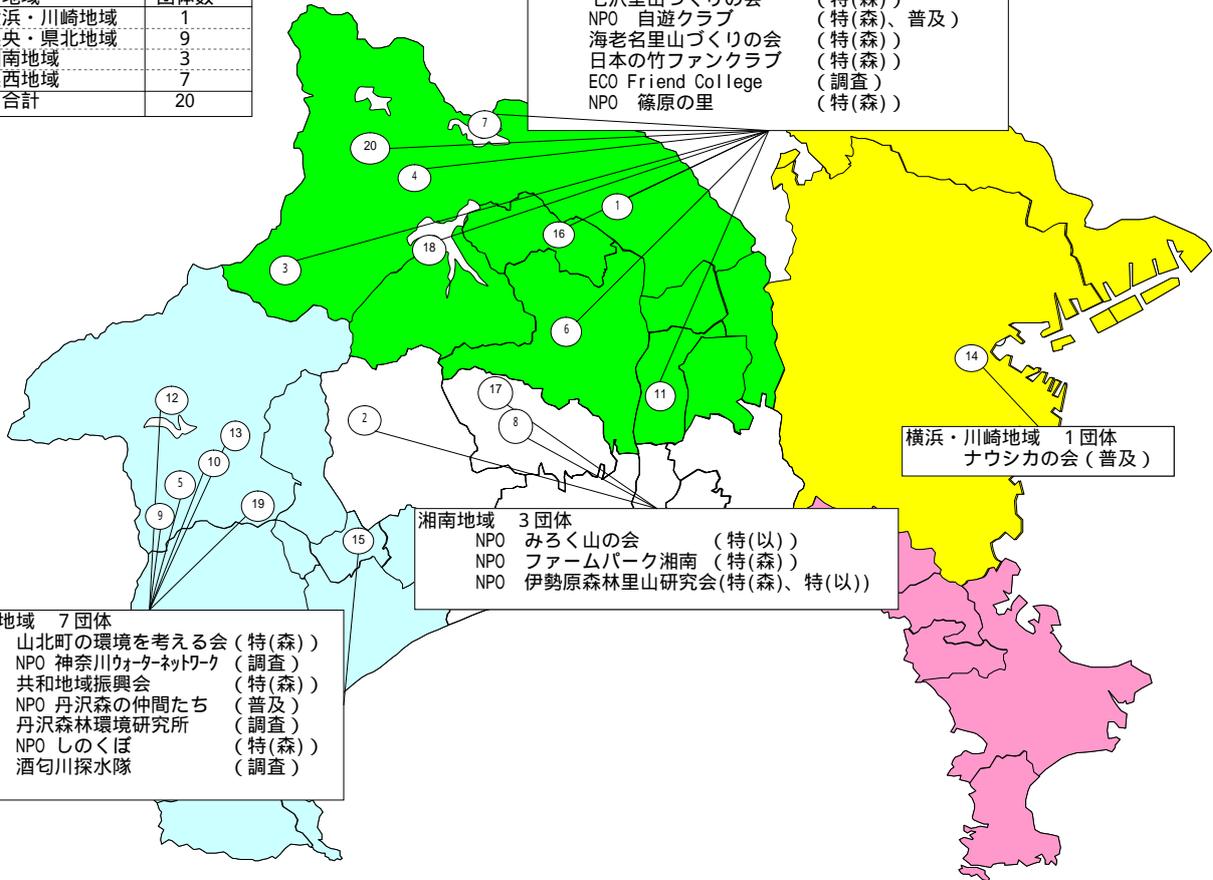
総額	交付決定額	確定額	増減	活動日数 計(日)	参加人数 計(人)	整備面積 計(ha)
		8,929	7,789	1,140	283	4,080

平成20年度補助事業分布図

1 事業実施箇所別

地域	団体数
横浜・川崎地域	1
県央・東北地域	9
湘南地域	3
県西地域	7
合計	20

- 県央・東北地域 9団体
- 河川生物研究クラブ (普及)
 - NPO 北丹沢山岳センター (特(以))
 - 樹里クラブ (特(森)、普及)
 - 七沢里山づくりの会 (特(森))
 - NPO 自遊クラブ (特(森)、普及)
 - 海老名里山づくりの会 (特(森))
 - 日本の竹ファンクラブ (特(森))
 - ECO Friend College (調査)
 - NPO 篠原の里 (特(森))



- 横浜・川崎地域 1団体
ナウシカの会 (普及)

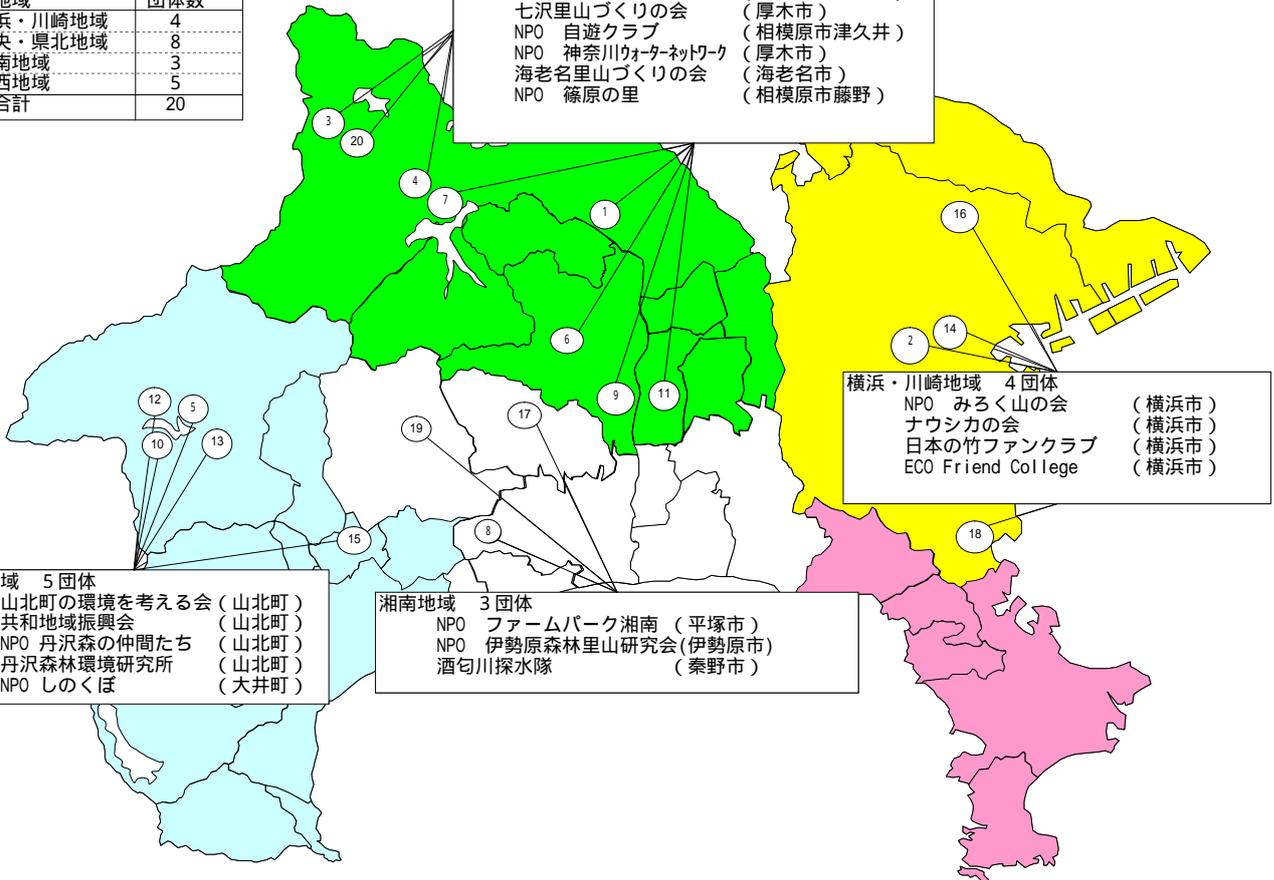
- 湘南地域 3団体
- NPO みろく山の会 (特(以))
 - NPO ファームパーク湘南 (特(森))
 - NPO 伊勢原森林里山研究会(特(森)、特(以))

- 県西地域 7団体
- 山北町の環境を考える会 (特(森))
 - NPO 神奈川ウォーターネットワーク (調査)
 - 共和地域振興会 (特(森))
 - NPO 丹沢森の仲間たち (普及)
 - 丹沢森林環境研究所 (調査)
 - NPO しのくぼ (特(森))
 - 酒匂川探水隊 (調査)

2 実施団体事務所別

地域	団体数
横浜・川崎地域	4
県央・東北地域	8
湘南地域	3
県西地域	5
合計	20

- 県央・東北地域 8団体
- 河川生物研究クラブ (相模原市田名)
 - NPO 北丹沢山岳センター (相模原市藤野)
 - 樹里クラブ (相模原市津久井)
 - 七沢里山づくりの会 (厚木市)
 - NPO 自遊クラブ (相模原市津久井)
 - NPO 神奈川ウォーターネットワーク (厚木市)
 - 海老名里山づくりの会 (海老名市)
 - NPO 篠原の里 (相模原市藤野)



- 横浜・川崎地域 4団体
- NPO みろく山の会 (横浜市)
 - ナウシカの会 (横浜市)
 - 日本の竹ファンクラブ (横浜市)
 - ECO Friend College (横浜市)

- 湘南地域 3団体
- NPO ファームパーク湘南 (平塚市)
 - NPO 伊勢原森林里山研究会(伊勢原市)
 - 酒匂川探水隊 (秦野市)

- 県西地域 5団体
- 山北町の環境を考える会 (山北町)
 - 共和地域振興会 (山北町)
 - NPO 丹沢森の仲間たち (山北町)
 - 丹沢森林環境研究所 (山北町)
 - NPO しのくぼ (大井町)

平成21年度 水源環境保全・再生市民事業支援補助金 交付決定事業一覧

資料 3-3

交付決定事業数(団体数) 40事業(21団体*)

*1団体で複数事業を申請している団体があるため、団体数と事業数は一致しません。

森林の保全・再生事業(14事業)、資機材の購入事業(11事業)

(単位:千円)

団体名	事業概要	交付決定額		備考
		森林	資機材	
特定非営利活動法人 伊勢原森林里山研究会	伊勢原市日向地区の森林の間伐等の森林整備事業を実施する。整備面積:4ha	500		
海老名里山づくりボランティア山仕事の会	海老名市内の荒廃した里山の森林を保全・再生するために間伐・下草刈りを実施する。整備面積:0.4ha	100	200	
共和地域振興会	山北町皆瀬川地域の山林の間伐、枝打ち、植栽及び沿道支障木の伐採を実施する。整備面積:0.4ha	100		
特定非営利活動法人 四十八瀬川自然村	秦野市菖蒲地域の荒廃した森林について、下草刈り、枝打ち、間伐等を実施する。整備面積:3ha	500	500	新規
特定非営利活動法人 しのくぼ	大井町篠窪地区周辺のクヌギ林の伐木作業等を実施する。整備面積:2.3ha	500		
特定非営利活動法人 篠原の里	相模原市藤野町牧野地区にて、会員外の参加も募り、協働で木の切り出し、搬出、炭焼き等の作業を行う。整備面積:1ha未満	100	100	
特定非営利活動法人 自遊クラブ	相模原市津久井町三井地区の私有林でボランティアを募集・育成しながら、下草刈り、間伐、枝打ちなどを行う。整備面積:0.15ha	100	164	
樹里クラブ	相模原市津久井町鳥屋の仙洞寺山にて、枝打ち、間伐、伐採などの森林整備を実施する。整備面積:1ha未満	100	200	
特定非営利活動法人 丹沢森の仲間たち	南足柄市苅野地内で水源地森林の間伐作業等の森林整備を実施する。整備面積:0.6ha	100	400	新規
なかい里山研究会	中井町鴨沢及び井ノ口の里山で間伐及び下草刈りを実施し、水源林として再生する。整備面積:1.6ha	216	264	新規
七沢里山づくりの会	厚木市七沢の荒廃雑木林の間伐作業を実施する。間伐材については炭や木酢液とし、資源の再活用を図る。整備面積:1.5ha	100	250	
日本の竹ファンクラブ	中井町、愛川町の竹林で間伐を中心に保全再生事業を行う。事業面積:4.7ha	500	41	
特定非営利活動法人 ファームパーク湘南	伊勢原市三ノ宮地区の荒廃した里山の整備を実施する。整備面積:0.3ha	100	200	
ふれあい環境整備SSG	山北町都夫良野地内の荒廃した森林の下草刈り、間伐、枝打ち作業等を実施する。整備面積:1.3ha	300	500	新規
合計		3,316	2,819	

森林の保全・再生以外の事業(3事業)、資機材の購入事業(2事業)

団体名	事業概要	交付決定額		備考
		森林以外	資機材	
特定非営利活動法人 伊勢原森林里山研究会	間伐材の集材・乾燥を行い、地域貢献のための資材として活用する。	500	500	
特定非営利活動法人 北丹沢山岳センター	神の川流域広河原地域の植林実施エリアで下草刈り及び鹿柵設置を行い、鹿の食害を防止し、河川兩岸の土砂の流出防止を図る。	500		
きれいな中津川菁莪の会	中津川オ戸橋周辺の樹林化した河原について、行政との協働により礫河原への再生を図り、良好な河川環境を形成する。	72	150	新規
合計		1,072	650	

普及啓発・教育事業(7事業)

団体名	事業概要	交付決定額	備考
河川生物研究クラブ	小学校への出前授業及び川の自然観察会を行い、児童を中心に生き物と水質の関係を教えていく中で、水の大切さについて普及啓発を行う。	100	
特定非営利活動法人 四十八瀬川自然村	枝打ち、間伐体験などの体験プログラムを実施し、次世代に里山の水源機能等を伝えるとともに、里山整備に取り組むボランティアの拡大を目指す。	200	
特定非営利活動法人 しのくぼ	「菜花祭り」参加者を対象とした水源環境の変化についての研修や、地域住民を対象としたチェーンソーによる倒木作業の実務講習等を実施する。	200	
樹里クラブ	森林整備教室や伐採された樹木を利用しての薪割り体験・シイタケほだ木作り教室などを実施し、水源環境の大切さの意識啓発を図る。	100	
特定非営利活動法人 丹沢森の仲間たち	視覚障害を持つ人々に間伐体験などの森林体験教室を実施する。	90	
なかい里山研究会	炭焼き体験教室及びシイタケのほだ木作り教室を通じ、里山林の保全・再生事業活動について普及啓発を図る。	69	新規
特定非営利活動法人 ふれあいの郷	児童を対象として、相模川において河川調査及び生物調査を実施し、水環境に対する意識啓発を図る。	140	新規
合計		899	

調査研究事業(3事業)

団体名	事業概要	交付決定額	備考
ECO Friend College	水源域における富栄養化問題に関して、雨水中に含まれる栄養塩類の存在レベルを調査する。	60	
特定非営利活動法人 神奈川ウォーター・ネットワーク	酒匂川支流の水質及び水生生物調査並びに在来ヤマメの増殖試験を実施する。	200	
丹沢森林環境研究所	酒匂川上・中流域に調査地点を設定し、水源環境の保全・再生の取組が河川の水質に及ぼす影響を調査する。	107	
合計		367	

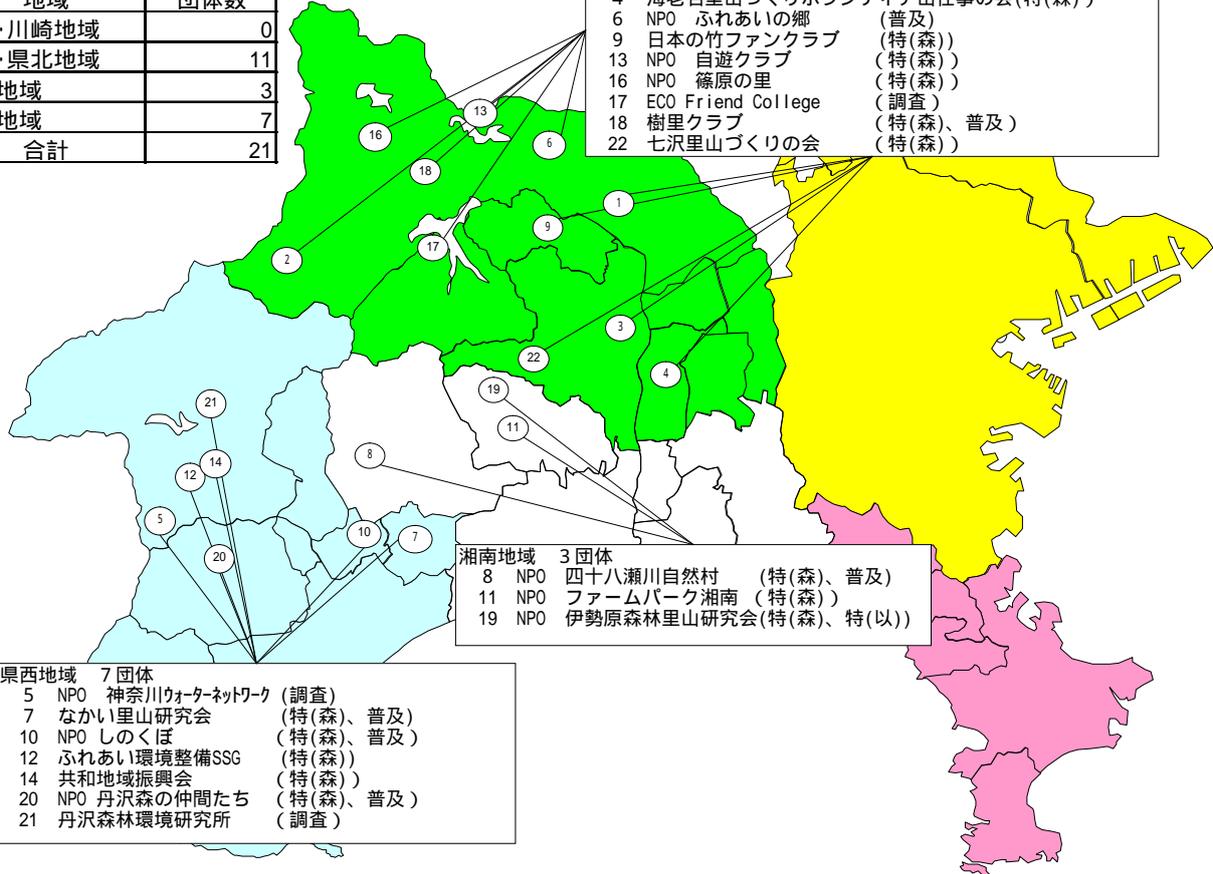
総額		9,123	
----	--	-------	--

平成21年度補助事業分布図

1 事業実施箇所別団体数

地域	団体数
横浜・川崎地域	0
県央・県北地域	11
湘南地域	3
県西地域	7
合計	21

- 県央・県北地域 11団体
- 1 河川生物研究クラブ (普及)
 - 2 NPO 北丹沢山岳センター (特(以))
 - 3 きれいな中津川菁莪の会 (特(以))
 - 4 海老名里山づくりボランティア山仕事の会(特(森))
 - 6 NPO ふれあいの郷 (普及)
 - 9 日本の竹ファンクラブ (特(森))
 - 13 NPO 自遊クラブ (特(森))
 - 16 NPO 篠原の里 (特(森))
 - 17 ECO Friend College (調査)
 - 18 樹里クラブ (特(森)、普及)
 - 22 七沢里山づくりの会 (特(森))



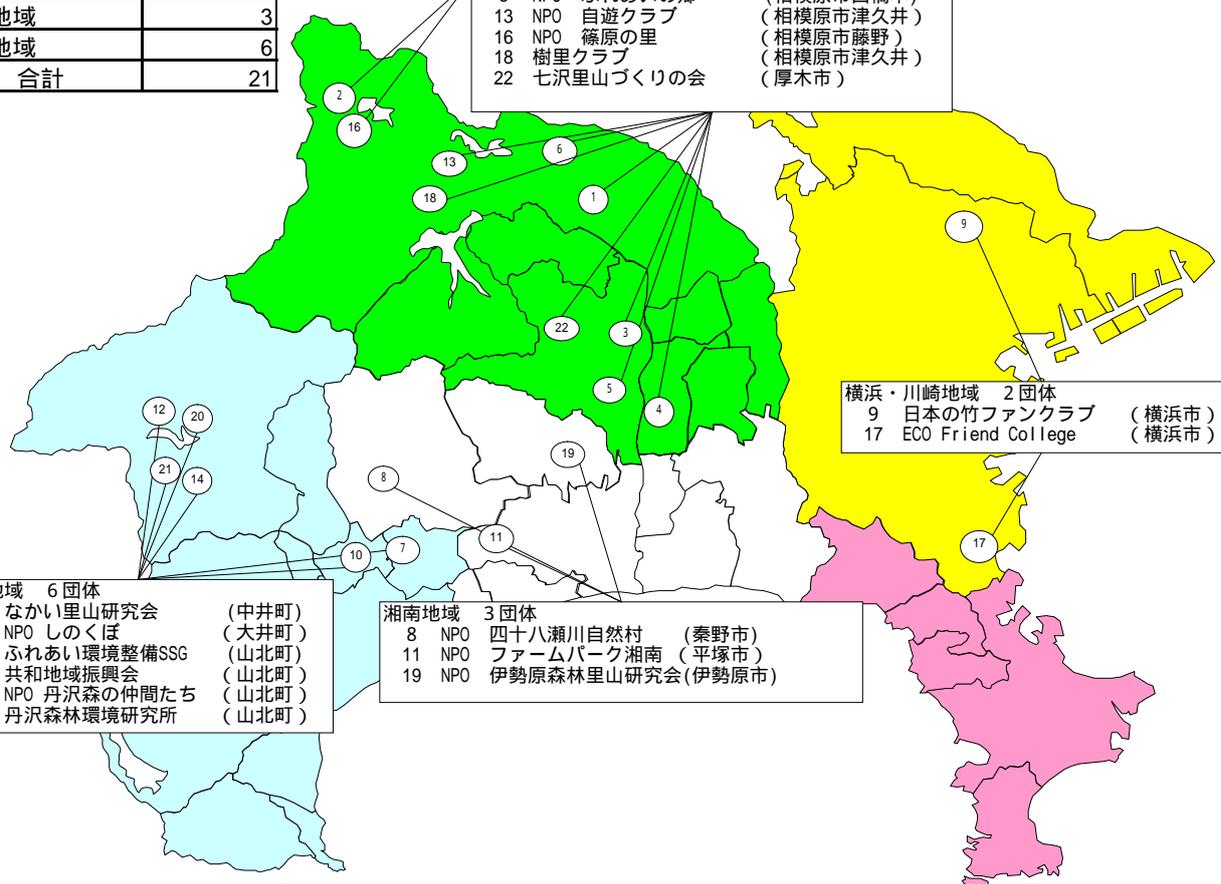
- 湘南地域 3団体
- 8 NPO 四十八瀬川自然村 (特(森)、普及)
 - 11 NPO ファームパーク湘南 (特(森))
 - 19 NPO 伊勢原森林里山研究会(特(森)、特(以))

- 県西地域 7団体
- 5 NPO 神奈川ウォーターネットワーク (調査)
 - 7 なかい里山研究会 (特(森)、普及)
 - 10 NPO しのくぼ (特(森)、普及)
 - 12 ふれあい環境整備SSG (特(森))
 - 14 共和地域振興会 (特(森))
 - 20 NPO 丹沢森の仲間たち (特(森)、普及)
 - 21 丹沢森林環境研究所 (調査)

2 実施団体事務所別団体数

地域	団体数
横浜・川崎地域	2
県央・県北地域	10
湘南地域	3
県西地域	6
合計	21

- 県央・県北地域 10団体
- 1 河川生物研究クラブ (相模原市田名)
 - 2 NPO 北丹沢山岳センター (相模原市藤野)
 - 3 きれいな中津川菁莪の会 (厚木市)
 - 4 海老名里山づくりボランティア山仕事の会 (海老名市)
 - 5 NPO 神奈川ウォーターネットワーク (厚木市)
 - 6 NPO ふれあいの郷 (相模原市西橋本)
 - 13 NPO 自遊クラブ (相模原市津久井)
 - 16 NPO 篠原の里 (相模原市藤野)
 - 18 樹里クラブ (相模原市津久井)
 - 22 七沢里山づくりの会 (厚木市)



- 横浜・川崎地域 2団体
- 9 日本の竹ファンクラブ (横浜市)
 - 17 ECO Friend College (横浜市)

- 湘南地域 3団体
- 8 NPO 四十八瀬川自然村 (秦野市)
 - 11 NPO ファームパーク湘南 (平塚市)
 - 19 NPO 伊勢原森林里山研究会(伊勢原市)

- 県西地域 6団体
- 7 なかい里山研究会 (中井町)
 - 10 NPO しのくぼ (大井町)
 - 12 ふれあい環境整備SSG (山北町)
 - 14 共和地域振興会 (山北町)
 - 20 NPO 丹沢森の仲間たち (山北町)
 - 21 丹沢森林環境研究所 (山北町)

市民事業専門委員会 第2期活動方針

- 1 市民事業支援制度について、定期的な見直しを行い、市民団体が利用しやすい制度設計を行う。
- 2 市民団体同士のネットワーク化を促進するため、交流会の実施など効果的な取組を実施する。
- 3 第1期における課題への対応を検討するとともに、新たな課題が発生した場合は、速やかに対応を検討する。
- 4 市民事業支援補助金対象事業の選考にあたっては、厳正な審査を行う。

【今年度スケジュール】

年度	月	会議開催予定	会議内容等（予定）	H21年度 事業スケジュール	H22年度 事業スケジュール	
21	4	第9回県民会議 第14回専門委員会	今後のスケジュール等	対象事業決定		
	5			補助事業開始		
	6					
	7	第15回専門委員会 第10回県民会議	交流会の実施方法、課題 の検討			
	8					
	9					
	10	第16回専門委員会 第17回専門委員会 第11回県民会議	交流会（中間報告会） 22年度補助金の方針決定	中間報告（10/20 ）		募集要項配布開始
	11					
	12					
	1	第18回専門委員会 第12回県民会議 第19回専門委員会	22年度事業選考 （新規1次）			【申請受付】
	2					選考会 （新規1次）
	3			22年度事業選考 （新規2次、継続） 補助事業決定		事業報告会 完了報告
22	4			精算	対象事業決定 補助事業開始	

市民事業支援補助金における課題について

1 都市部において普及啓発・教育事業を行う市民団体への支援

(1) 当制度における普及啓発・教育事業の位置付け（平成19年度「市民事業等支援制度最終報告書」から抜粋）

県民主体の取組を推進するためには、県民が水源環境の現状について知り、関心を持つことが必要である。実行5か年計画の特別対策事業には、普及啓発・教育活動は含まれていないが、現場において自ら体験することや実際に活動しているNPO等の話を聞くことは、県民主体の取組を推進する効果が期待できることから、水源保全地域における水源環境保全・再生活動のプログラムやその活動経験に基づく学習プログラムが盛り込まれている普及啓発・教育活動を支援の対象とする。

(2) 課題

水源保全地域以外の地域において、普及啓発・教育事業区分における申請件数が少ない。

普及啓発・教育事業補助事業者数

年度	補助事業者数	
	普及啓発・教育事業	左記のうち、水源保全地域以外での活動
H20年度	7 団体	1 団体 (活動場所：横浜市及び川崎市)
H21年度	7 団体	0 団体

(3) 想定される原因

- ・水源保全地域以外の地域において、補助対象事業の要件（水源保全地域における水源環境保全・再生活動の経験に基づく学習プログラムが盛り込まれていること）を満たす団体自体が少ない。
- ・普及啓発・教育事業を行う場合、植樹・間伐、炭焼きなどの現場体験をツールとして利用することが多く、その際の活動場所は、水源保全地域内であることが多い。
- ・水源保全地域以外の地域において、市民事業支援制度の認知度が低い。

(4) 検討方向

- ・当制度における普及啓発・教育事業の位置付けを再検討する。
- ・制度の認知度を高める取組として、県または県民会議（コミュニケーションチーム及び県民フォーラムチーム）が実施する広報活動の充実を求める。

2 丹沢の中心部で活動を行う市民団体への支援

(1) 現状

丹沢の中心部で活動を行う事業の申請件数が少ない。

（富士箱根伊豆国立公園をはじめとする他の自然公園内でも同様に申請件数が少ない。）

丹沢大山国定公園・県立丹沢大山自然公園区域内における活動団体

年度	補助事業者数
H20年度	8 団体、9 事業（内訳：森林、森以、普及、調査）
H21年度	7 団体、8 事業（内訳：森林、森以、普及、調査）

上記のうち、中心部（国定公園特別保護区内）での活動：該当なし

(2) 想定される原因

- ・丹沢の中心部は、1,500m前後の山が連なる地域であり、活動場所として一般的な場所でない。
- ・自然公園法に基づく国定公園及び県自然公園条例に基づく県立自然公園区域内では、一定の行為に対しては許可又は届出が必要となっており、活動内容が制限される。
- ・県では、丹沢大山の自然環境の悪化に対して「丹沢大山自然再生計画」を策定し、対策に取り組んでおり、市民団体が当地域で活動するためには、行政との連携・協働が必要となる場合が多く、新たに活動を始めようとする団体にとって活動実施が容易でない。

(3) 丹沢地域で活動する団体と行政との連携・協働の状況

事業	内容	実績
丹沢大山ボランティアネットワーク	丹沢大山で自然環境に関する活動を実践しているボランティア団体の自主的な連携を図り、行政とのパートナーシップのもとで丹沢大山の自然環境の保全に関する活動の推進を図る	現在30団体が参加 (うち21年度市民事業支援補助金補助事業者5団体)
丹沢の緑を育む集い実行委員会 ((財)かながわトラストみどり財団、丹沢大山ボランティアネットワーク、県・市村などで構成)	ボランティア団体との協力・協働事業やボランティア団体活動助成事業を実施 「ボランティア団体活動助成事業」 ・対象：丹沢大山ボラネット会員 ・活動内容：登山道などの利用施設の維持補修、各種調査、森林・植生保全活動 ・助成内容：助成金、苗木配付、物品貸与等	平成20年度助成事業 助成金：5 団体 (うち市民事業支援補助金補助事業者3 団体) 苗木：3 団体
特別対策事業 「丹沢大山の保全・再生対策」	県民連携・協働事業 樹幹保護及び登山道整備等の協働事業を実施することにより、県民と行政の連携を図る仕組みを構築し、県民参加を促進する。	平成20年度から市民団体との協働による登山道整備を実施

(4) 検討方向

- ・他の制度との両立により、団体が自らの活動目的に適合した制度を選択できるように検討を行う。

水源環境保全・再生市民事業支援補助金愛称募集について

1 目的

水源環境保全・再生市民事業支援補助金に愛称を付けることにより、水源環境保全・再生に取り組む市民活動を支援する補助金として、より多くの県民の方に認知いただき、親しみをもって積極的に活用していただくことを目的とする。

2 愛称の条件

- (1) 水源環境保全・再生市民事業支援補助金のイメージにふさわしい愛称であること。
 (2) 覚えやすく親しみのある愛称であること。

3 愛称の募集方法

平成20・21年度市民事業支援補助金補助事業者及び水源環境保全・再生かながわ県民会議委員（第1期委員を含む）に対して愛称を募集する。

4 募集期間

平成21年8月10日（月）～平成21年9月9日（水）

5 決定方法

応募愛称の中から、市民事業専門委員会において投票候補を3～4点選び、平成21年度市民事業交流会（中間報告会。平成21年11月6日開催）にて、参加者の投票により採用する1点を選考する。

6 その他

採用した愛称に関する諸権利は神奈川県に帰属する。

7 スケジュール

日程		全体	事務局	市民事業専門委員会
8月	3日	募集開始 ↑	県民会議にて委員あて周知 補助事業者あて周知	
	10日			
9月	9日	募集終了 ↓	募集締切 取りまとめ・各委員へ送付	各委員が投票候補 作品を選出 事務局へ送付 (委員会の開催なし)
	中旬 下旬			
10月	上旬		県民会議委員に事前投票を依頼	
11月	6日	交流会（中間報告会）にて参加者から投票 事前投票と併せて愛称決定		
			ホームページに結果掲載	

平成21年度市民事業交流会（中間報告会） 企画書

1 実施目的

- ・市民事業支援補助金補助事業者の事業実施状況の確認
- ・補助事業者相互のネットワークづくりを通じた市民事業の拡大・拡充
- ・補助事業者と他の市民団体等との交流の促進

2 主 催

水源環境保全・再生かながわ県民会議 市民事業専門委員会

3 日 時

平成21年11月6日（金） 13時～17時30分（予定）

4 会 場

プロミティあつぎ A + B 会議室（厚木市中町4丁目16番21号）

定 員：60人

アクセス：小田急線本厚木駅北口 徒歩4分

5 参加者

自由参加（21年度市民事業支援補助金補助事業者の21団体には参加を依頼）

6 内 容

（1）第1部 活動状況報告（9団体程度）（70分程度）

（2）第2部 参加者によるグループワーク（90分程度）

（3）その他

ア 補助事業者によるポスターセッション（開会前・休憩時間・閉会后）

イ 補助金の愛称決定（休憩時間に投票、閉会時に結果発表）

ウ 意見・情報交換会（閉会后、自由参加で実施）

エ 事務局による補助金相談コーナー（随時）

かながわの水源環境の 保全・再生をめざして

かけがえのない神奈川の**水源**を守るために



水源環境を守る市民活動 情報館！

ここでは、水源環境を保全・再生するための市民活動についての情報を掲載しています。水源環境を守るための活動に関心のある方はぜひご覧ください。

- [このページをお気に入りに登録する場合はこちら](#)
- [このページをお友達に知らせる場合はこちら](#)
- [市民事業支援制度についての情報はこちら](#)

イベント情報

県や市民団体が実施する水源環境に係るイベント情報をご紹介します。

補助金交付団体情報

水源環境を保全・再生するために取り組んでいる団体をご紹介します。

活動支援情報

「活動支援、事故防止、法令上の許認可、団体運営支援、補助金・助成金」の5分野で市民活動に役立つ情報をご紹介します。

関連機関のHP

水源環境を保全・再生するための市民活動に関連のある県機関等をご紹介します。

[このページの先頭へもどる](#)

このページに関するご質問は、[緑政課 水源環境調整班](#)にお問い合わせください。

[ご利用にあたって](#)

[プライバシーポリシー](#)

[著作権・免責事項](#)

[情報バリアフリー](#)

[神奈川県トップページ](#)